

第3学年 学年委員長 新國 元久

私が中学生だった頃、昭和49年度からの3年間ですが只見駅の斜め前に只見中学校の円形校舎がありそこで過ごしました。当時中学校は町内に3校で、私たちの学年は3クラス、80人余りだったと記憶していますし、町内には500人程度の中学生がいたのではないかと思います。

その後只見高等学校へ入学しましたが、同級生は80人程度、全校生二百数十名でした。現在は、中学校が1校に統合となり生徒は100名余り、只見高等学校の生徒数は120名です。町の人口は7,000人台の後半でしたが、現在は約4,500人、過疎化が進行していますが少子化はさらに顕著に表れています。

このような中、高校生の減少率が少ないと感じますが、これは地域の方々などの大きな支援と先生方をはじめとした関係者の大変な努力の賜物であると思います。

過疎化や少子高齢化は今後も進行していくでしょうから、只見高等学校の振興は更に大変なこととなっています。関係者だけでなく、町が丸丸となって取り組んでいかなければならない課題です。小規模校ならではの特色を最大限アピールするとともに、学校だけでなく地域で、みんなで生徒を見守り育てるものの継続が必要です。



進路状況(合格状況)

【進 学】

大 学 (7名)

会津大学 コンピューター理工学部

立正大学 経済学部

東北福祉大学 総合マネジメント学部

日本大学 工学部応用化学科

文教大学 教育学部心理教育課程

城西国際大学 総合経営学部

神奈川大学 工学部情報システム学科

短期大学 (2名)

会津大学短期大学部 産業情報科

郡山女子大学短期大学部 家政学科

【就 職】

公務員 (2名)

福島県職員(学校事務) 東京消防庁 消防官

一般曹候補生(陸上)、自衛官候補生(陸上)

民 間 (11名)

※ 今年度も短大・専門学校・就職とほぼ全員の内定を頂くことができました。

今年は、公務員希望者の健闘が目を見せます。

1月2月は、センター試験・一般入試と四大組はこれからが本番です。気を抜かず体調管理を十分に目標達成に向けて頑張りましょう。

12月の行事予定

- 17日(木) 校内球技大会
- 18日(金) 終業式
- 21日(月) 冬季課外(～25)
- 28日(月) 仕事納め



1月の行事予定

- 4日(月) 仕事始め
- 5日(火) 冬季課外(～8)3年生
- 6日(水) センタープレテスト(～7)
- 6日(水) 冬季3校合同学習合宿(～8)(1・2年生)
- 13日(水) 始業式、課題テスト
- 16日(土) 大学入試センター試験(～17)
- 18日(月) 自己採点
- 26日(火) 3年生学年末考査(～29)
- 29日(金) 先輩の話を聴く会

1 学年進路ガイダンス（生徒感想）（平成 27 年 11 月 27 日実施）

- ・国公立大学と私立大学の違いを知れて良かったのと同時に、必要な授業料や勉強量も理解できた。
- ・なんとなくで大学に行かずに、将来どうなりたいかを早めに考えようと思った。
- ・これからは物が売れなくなる時代が来る。そのような時代に必要なのは、高付加価値の物、サービス。
- ・世界人口が増える中、日本の人口は減る。国際社会との競争をしていかなければならないこれからの時代だからこそ、少なくとも英語は勉強しなければならないと感じた。



2 学年進路ガイダンス（生徒感想）（平成 27 年 12 月 9 日実施）

大学・短大の違いを知ることができ、高校の学習が基礎であり、大切なのだと改めて感じた。入試のしくみや進学に向けてすべきことも知ることができたので、1年後に向けて少しずつ学習を進め、志望校合格につなげていきたい。（1組 加藤）



3 学年 模擬投票「未来の福島県知事」（生徒感想）（平成 27 年 12 月 9 日実施）

- ・「投票しなければならない」という考え方ではなく、地域のため、国のため「投票する」という気持ちが大切だと思いました。
- ・模擬投票を体験してみて、政見放送を見たり、実際に投票したことで色々なことを知ることができました。
- ・実際に投票してみることで、投票所の雰囲気や投票の流れを知ることができたのでとても勉強になりました。
- ・最初に投票所に行った人だけが投票箱の中を確認することができるとを知りました。いつかは一番最初に行ってみたいと思いました。



エイズに関する講話

12月4日（金）南会津保健福祉事務所の保健技師、大関浩美さんを講師にお迎えし、3年生を対象にエイズに関する講話を実施しました。

講話の中で、H I V感染者の約3割が若年層というお話がありました。H I V検査は保健所などの機関で匿名でも受けられますが、感染した可能性のある日から3か月が経過しないとH I Vに感染しているかを知ることができません。講話を通して、A I D S（エイズ）をはじめとするS T I（性感染症）について正しい知識を持つことが大切だと学びました。



「エイズに関する講話を聞いて」 厚生委員会委員長 三瓶 梨菜

医療技術や薬品が進歩してきた日本ですが、年々、性感染症感染者が増えています。その多くは20代で、高校生においても患者数は少なくありません。エイズは、感染後の発症を遅らせることはできますが、完全に治すことはできません。私たち若い世代がこれ以上エイズなどの性感染症感染者を増やさないために正しい知識を持つことが大切です。これからの自分自身や周りの人たちのためにも、一人一人が性感染症を他人事とは考えずに生活していくことが大切だと思いました。

各種大会報告

卓球部 福島県高等学校新人体育大会卓球競技

日時 平成27年11月21日(土)～22日(日)

会場 須賀川市 須賀川アリーナ

成績 女子学校対抗 只見高 対 いわき光洋高 (0対3) 1回戦敗退

女子シングルス 1年1組 佐藤 有佳 1回戦敗退

1年1組 山中 愛梨 2回戦敗退

女子ダブルス 2年1組 菊地 愛・1年1組 佐藤 有佳ペア 1回戦敗退



2年2組 菊地 萌花

私たちの今回の県大会の結果は、とても悔しさの残るものでしたが、多くのことを学ぶことができ、大きな収穫となった大会だったと思います。今後はこの悔しさをバネにインターハイに向けて自身とチーム全体のレベルアップを図るために、日々の練習を頑張っていきたいと思っています。

そして、お忙しい中、応援に来てくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。今後とも応援よろしく願いいたします。

ソフトテニス部 第45回インドア選手権大会会津地区

大会

日時 平成27年12月5日(土)～6日(日)

会場 喜多方市 押切川公園体育館

成績 団体戦【女子】只見高 対 大沼高 (1対2) 1回戦敗退

馬場 麻綾・東條 文香 組 0対4
五十嵐 未来・斉藤 咲子組 2対4
石坂 香奈子・大竹 まい組 4対0

個人戦【女子】石坂 香奈子・大竹 まい組 1-4

個人戦【男子】加藤 秀脩・五十嵐 夏希組 0-4



ザベリオ 1回戦敗退

会津工業 1回戦敗退

2年1組 大竹 まい

今回、私たちは女子団体戦と男子・女子個人戦に参加しました。男子個人戦は、自主練習の成果が発揮できているのではないかと感じる試合でした。女子団体戦は、練習時間が不十分で思うように動けない、打てないという人が多かったようです。私たちペアは個人戦の悔しさと程よいプレッシャー、部員のユニークな応援もあり、楽しい気持ちでプレーできました。試合全体を通して、男女ともに良いプレーが見られました。これから次の大会まで、今回の悔しさを忘れず練習に励みたいです。

剣道愛好会 全会津冬季選抜大会

日時 平成27年12月5日(土)

会場 若松商業高等学校

成績 団体戦：男子…南会津・喜多方桐桜・会津学鳳と対戦 敗退

女子…ザベリオ・喜多方と対戦 敗退



2年1組 菅家 琉生

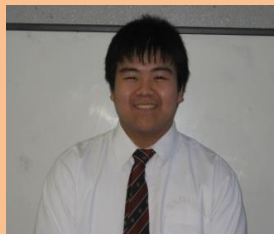
今回、私は諸事情により大会へ参加できませんでした。大会後、部員から「大会に参加してとても勉強になった。」「それぞれの課題を見つけることができた。」という話を聞きました。

次の大会までには、しっかり力をつけて県大会に出場できるよう努力したいです。

合格体験記

この2学期中に推薦や一般受験で多くの生徒が合格、内定をいただきました。そのなかから代表して4人の生徒に合格体験記を書いてもらいました。

この度、会津大学コンピュータ理工学部合格した渡部七依斗です。受験するきっかけは先生に勧められたからです。会津大学は、自分が将来就きたい仕事を学ぶ学問があまりつながらないのではないかと考えていましたが、先生の話聞いて、そんなことはないと分かり、コンピュータについてとても広く研究している学校なので、幅も広がると思い受けようと決めました。試験は数学と英語と小論文でした。数学は先生に問題をもらって、基本的な問題をとにかく解いて忘れていた所を復習していきました。英語は、自分は単語



や文法が弱かったので、単語をできるだけ覚え、文法の基本的なことを復習していきました。小論文は書くときの言い方などを指導してもらい、間違った表現をなくすようにしていきました。

渡部 七依斗



この度、東京消防庁消防官に合格いたしました島谷拓実です。私が消防士を目指したのは、多くの命や環境を、絶望的な状況から救い、守る姿に憧れたからです。勉強については、1年生の時から少しずつやってきたつもりですが、本腰を入れたのが3年の夏と、遅れをとってしまいました。同時に体力も衰えないようにしなければならなかったので、とても焦りました。公務員試験はたくさん受験できますが、様々な試験が連日続いたこともあり、精神的にもつらかったです。最後の合格発表とい



うこともあり、とてもぶれてしまいましたが、自分の進路に信念を持ち、妥協を許さない心が必要だと思います。

島谷 拓実



この度、福島県テクノアカデミー郡山組込技術工学科に合格しました五十嵐圭祐です。普段から、使用している携帯電話やパソコンなどのプログラムで動く機器に関心があり、私も世の中に役立つものを作りたいと思い、知識や技術を身につけるべく進学しました。



勉強については、本格的に取り組んだのが夏で、分からないことがあれば先生に質問しに行くなどして頑張りました。

一年時からコツコツやっておけばよかったと実感しました。進路実現に向け目標をしっかりと持ち、勉学に励みたいと思います。

五十嵐 圭祐



この度、帝国観光バス株式会社から採用いただきました。試験までの面接練習など先生方には、大変お世話になりました。会津若松ハローワークから就職するにあたってたくさんのアドバイスやお話をいただきました。おかげで無事に進路が決まりました。この状況に満足せず、残りの高校生活は地理の勉強など頑張ります。社会人として働くということは決して楽なことではなく思うようにいかず辛いこともたくさんあると思います。



しかし、ここまで応援してくれた家族や先生方、友達のことを思い出し春から立派なバスガイドを目指して頑張ります。この度は本当にありがとうございました。

三瓶 梨菜

